

学会発表報告書

理学研究科 高分子科学専攻 青島研究室 M1 下元浩晃

学会名（場所・期間）

第18回高分子ゲル研究討論会（東京大学山上会館 平成19年1月17、18日）

私は、平成19年1月17日、18日に東京大学山上会館でおこなわれた、第18回高分子ゲル研究討論会に参加させていただきました。この会には、ゲル研究を専門とされている先生や企業の方などが一堂に会しており、ゲルの理論から応用に至るまでの幅広い最先端の研究に触れることができました。二日間に渡って口頭発表33件、ポスター発表30件と盛りだくさんの内容で、自身の研究につながるような知識や情報を得ることができ、とても有意義なものとなりました。さらに、懇親会では著名な先生や企業の方にお話を伺う機会もあり、研究に対する取り組み方や人生観まで、お酒の席ということもあり本音の部分が見え隠れしたお話は、とても興味深いものでした。

今回私は、口頭発表もさせていただきました。とても広い会場で多くの人の前での発表でしたので、緊張して思うようにいかず反省したのと同時に、プレゼンテーションのスキルや質問に対する的確な受け答えの練習になり、収穫の多い発表となりました。今後は、この経験を活かしてより一層研究に励んでいきたいと思います。

また、同じ国内で少し大袈裟かもしれませんが、東京で二泊して建物や人々の様子に普段住み慣れた大阪とは異なる空気を感じ、研究室と下宿先とを往復する日々の生活では忘れがちな広い世界を感じるいい機会でもありました。東京大学では、赤門と安田講堂を見ることができて嬉しく思いました。学会以外でも多くを学んだ貴重な体験となりました。

最後になりましたが、このような機会を与えてくださった方々、インタラクティブプログラムに感謝いたします。



赤門



会場の様子